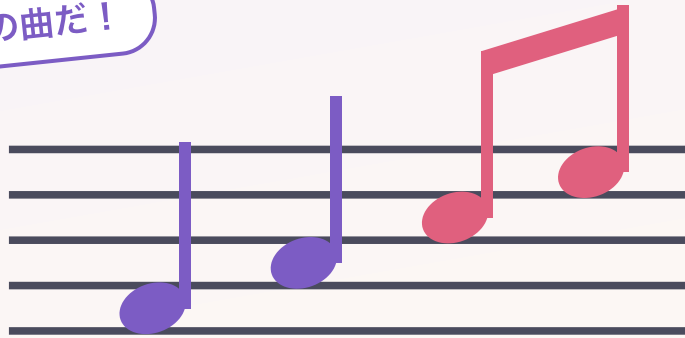


♪あの曲だ！



耳に残るね

CMと音楽

短い時間に込められた音の工夫を知ろう



この教材の使い方

1

声と体で感じる

音楽は、歌ったり手をたたいたりするほど身につきます。気になったところは、何度でも声に出してみましょ

2

本物の音を聴く

この教材に出てくる曲や楽器は、音源や動画でも聴いてみましょう。耳で知ると、理解がぐっと深まりま

3

「やってみよう」は手と体で

答えは30ページにあります。正解がひとつではない問題もあります。自分の感じ方を大切にしましょう。



Ken (ケン)

音楽が好きな中学生。ギターを始めたばかり。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。ピアノが得意。

もくじ

CMと音楽	3～8
CM音楽のいろいろ	9～12
CM音楽をつくってみよう	13～19
練習しよう	20～24
ふり返り	25～30

CMの音楽の役割

CMの音楽には、どんな役わりがあるのでしょうか。

テレビやネットのCM（コマーシャル）には、たいてい音楽がついています。**CMの音楽は、短い時間で商品やサービスの印象を伝える働きをしています。**
映像だけでなく音があることで、見る人の記憶に残りやすくなります。



ポイント

- CMの音楽は、商品の名前やイメージを覚えてもらうために使われます。
- 楽しい・かっこいい・あんしんできる など、曲によって伝わる印象が変わります。
- あえて音楽を入れない無音のCMも、演出のひとつとして使われます。

やってみよう

1. 最近見たCMの中で、音楽が印象に残っているものを1つ書いてみよう。
.....
2. そのCMは、どんな音楽でしたか。（例：明るい、しずか、テンポが速い）
.....

ワンポイント 同じ商品のCMでも、季節や時期によって音楽が変わることがあります。

書いて覚えよう

CMの音楽は、15秒や30秒という短さの中で工夫されています。

length

CMなどの映像の長さ。秒数で表す

catchy

覚えやすく、耳に残る様子

- 長い曲をそのまま流すのではなく、短くまとめて作られています。
- はじめの数秒で印象づける工夫がされています。
- 何度くり返し聴いても飽きにくいように作られています。

1. 好きな曲を15秒だけ選ぶとしたら、どの部分を選びますか。

耳に残るメロディ

短くても覚えやすいメロディには、工夫があります。

覚えやすいメロディの例



同じ音を使ったり、音の高さをくり返したりすると、覚えやすいメロディになります。

ポイント

- 音の数を少なくすると、口ずさみやすくなります。
- 同じリズムやメロディのかたまりをくり返すと、記憶に残りやすくなります。

やってみよう

1. 上のメロディを声に出して歌ってみよう。
2. 自分の名前を3～4音のメロディにしてみよう。

書いて覚えよう

[illegible]

サウンドロゴ

数秒の短い音だけで、会社や商品を思い出すことができます。

サウンドロゴ

sound logo

会社や商品を表す、数秒の短い音のしるし

ジングル

jingle

CMなどで使われる短い音楽

サウンドロゴの特ちょう

数秒で終わる

何度もくり返し使われる

映像がなくても聞き分けられる

会社のイメージに合う音色

サウンドロゴは、CMの最後などに流れることが多い、とても短い音楽です。

やってみよう

1. 音だけで会社や商品がわかった経験はありますか。

書いて覚えよう

- CMソングは、商品のためだけに新しく作られることがあります。
- すでにある曲を使い、CMに合わせて歌詞や長さを変えることもあります。
- 会社や商品の名前が歌詞に入っていることもあります。



CMソングって、その商品のためだけに作られた曲なんだね。



うん。だから、商品のイメージにぴったり合う音楽になっていることが多いよ。

1. 知っているCMソングを1つ思い出して、どんな曲調か書いてみよう。

8

季節に合わせて、CMの音楽も変わります。

新しい出発を感じる、明るいメロディ

元気で開放的な、テンポの速い曲

少ししっとりした、落ち着いた曲

あたたかさを感じる、やさしい曲

和の楽器を使った、おめでたい曲

静かで、ゆったりした曲

- 季節の行事に合わせて、CMの音楽が入れかわることがあります。
- 和楽器の音色は、季節の行事のCMでよく使われます。

1. 今の季節に合う音楽は、どんな感じだと思いますか。

音楽は、会社や商品らしさ（ブランド）をつくる力があります。

brand

会社や商品が持つ、独自のイメージ

brand image

人々がその会社や商品に抱く印象

- 同じ会社のCMで、ずっと同じメロディが使われ続けることがあります。
- 音楽を統一すると、CMを見るたびに同じ会社だとわかりやすくなります。

1. ずっと同じ音楽を使い続けているCMを知っていますか。

ワンポイント 音楽をずっと変えないことも、ブランドを育てる大切な工夫のひとつです。

CMの効果音・ナレーションと音楽

CMには、音楽のほかにも音の工夫があります。

効果音

キラキラ音

きれいさや新しさを表す

ポンという音

軽やかさや楽しさを表す

ナレーション

声の高さ

明るさや落ち着きを伝える

話す速さ

商品の印象を伝える

ポイント

- 効果音は、映像の動きに合わせて入れられる短い音です。
- ナレーションと音楽は、音量のバランスが工夫されています。

やってみよう

1. 効果音とナレーション、どちらが印象に残りやすいと思いますか。

書いて覚えよう

CMをきっかけに広まった音楽もあります。

- CMで使われたことをきっかけに、その曲が多くの人に知られることがあります。
- 地域のお店や会社のCMには、その土地ならではのCMソングがあります。
- 地元でしか流れないCMソングも、地域の人にとってはなじみ深い音楽です。

日本には地域ごとのCMソングがあるって聞いたよ。



うん、うちの県のスーパーのCMソング、ずっと変わってないんだ。

1. あなたの住む地域で、なじみのあるCMソングはありますか。

- まず、CMにする商品やサービスを決めます。
- 次に、伝えたい気持ち（明るい・あんしんできる、など）を決めます。
- 最後に、その気持ちに合う音を選んだり、口ずさんだりします。

1. 架空の商品を1つ考えて、名前をつけよう。
2. その商品にぴったりの音楽の感じを、言葉で書こう。

短い時間で、印象に残る音楽を考えてみましょう。

短い時間で、印象に残る音楽を考えてみましょう。

14

CMのための曲を作る人

CMソングを歌ったり演奏したりする人

音のバランスを整える人

CM全体のイメージをまとめる人

どんな音楽にするか考える人

CMの声を担当する人

- CMの音楽ひとつにも、多くの人の仕事関わっています。
- 短い曲でも、時間をかけて作られています。

1. この中でいちばん興味がある仕事はどれですか。

広告と著作権

CMの音楽にも、著作権というルールがあります。

著作権

copyright

音楽や作品を作った人を守るきまり

使用料

royalty

音楽を使うときに支払うお金

ポイント

- すでにある曲をCMで使うときは、許可やお金のやりとりが必要です。
- 許可なく曲を使うことは、ルール違反になります。
- 自分で作った曲でも、人の曲に似せすぎるのはよくありません。

ワンポイント 好きな曲を自分の動画などに使いたいときも、ルールを確認することが大切です。

書いて覚えよう

あなたの心に残っているCMの音楽を、思い出してみましょう。

あなたの心に残っているCMの音楽を、思い出してみましょう。

1. いちばん好きなCMの音楽を1つ書こう。

2. その音楽の、どんなところが好きですか。

3. もし自分がCM音楽を作るなら、どんな曲にしたいですか。

- 好きな理由を言葉にすると、音楽を聴く力がのびます。
- CMの音楽は、意外と身近でくり返し聴いている音楽です。

ポイント

- CMの音楽は、短い時間で商品やサービスの印象を伝えます。
- サウンドロゴやCMソングなど、いろいろな形で使われています。
- CMの音楽にも、著作権というルールがあります。

役割

短時間で印象を伝える

工夫

覚えやすいメロディ・サウンドロゴ

ルール

著作権を守って使う

書いて覚えよう

2つのCM音楽をくらべると、ちがいがよくわかります。

くらべるところ	CM音楽A	CM音楽B
テンポ	速い・ふつう・ゆっくり	速い・ふつう・ゆっくり
使われている楽器・声	_____	_____
歌詞があるか	ある・ない	ある・ない
伝わる印象	_____	_____

ポイント

- 同じ種類の商品のCMをくらべると、ちがいが見つけやすくなります。
- ○をつけるだけでもOK。まずは気づくことが大切です。

やってみよう

1. 好きなCMと、ふだん気にしないCMを1つずつえらんで、表を完成させよう。

書いて覚えよう

実際にやってみよう・みんなで練習

CM音楽を、友だちや家族と一緒に楽しんでみましょう。

A

(架空の商品名を言う)

B

(その商品に合う音を声で表す)

A

(べつの商品名を言う)

B

(その商品に合う音を声で表す)

A

(サウンドロゴを2音で作る)

B

(まねして歌う)

ポイント

- Aが商品を出し、Bがそれに合う音を声で表す遊びです。
- 正解はありません。感じたままに音で表してみましょう。

ワンポイント 友だちがどんな音で表したかを聞くと、感じ方のちがいに気づけます。

書いて覚えよう

よくあるつまずき・上達のコツ

つまずきは、上達のサインです。

つまずき

よくあること

メロディが思いつかない

音がなかなか出てこない

同じような曲になる

工夫が少ない

コツ

こうしてみよう

身近な音をまねる

生活の中の音からヒントを得る

音の数を減らす

シンプルにしてみる

ポイント

- 最初から完成を目指さず、短いかけらから作り始めましょう。
- 思いついた音は、忘れないうちに書きとめておきましょう。

やってみよう

1. あなたがCM音楽づくりでつまずきやすいことは？ _____
2. 上のコツから、1つえらんで試してみよう。

書いて覚えよう

用語をおさらい

この教材で出てきた言葉を確認しよう。

音楽の言葉

☐ 尺（しゃく）

CMなどの長さ

☐ キャッチー

覚えやすく耳に残る様子

☐ サウンドロゴ

数秒の短い音のしるし

CMの言葉

☐ ジングル

CMなどの短い音楽

☐ CMソング

CMのために作られた曲

☐ 効果音

映像に合わせる短い音

ブランドの言葉

☐ ブランド

会社や商品の独自のイメージ

☐ ブランドイメージ

抱かれる印象

☐ ナレーション

CMの語り

ルールの言葉

☐ 著作権

作った人を守るきまり

☐ 使用料

音楽を使うお金

☐ 広告

商品やサービスを知らせる情報

ワンポイント 覚えた言葉に✓をつけよう。言葉を知ると、CMの見方が変わります。

書いて覚えよう

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

- | | | |
|--------|---|--------------------|
| サウンドロゴ | ● | ● ア. CMのために作られた曲 |
| CMソング | ● | ● イ. 作った人を守るきまり |
| 著作権 | ● | ● ウ. CMの語り |
| ブランド | ● | ● エ. 数秒の短い音のしるし |
| ナレーション | ● | ● オ. 会社や商品の独自のイメージ |

2. CMの音楽の工夫を3つ書こう

1. _____
2. _____
3. _____

3. 正しいほうに○をつけよう

1. 音楽や作品を作った人を守るきまり → (著作権 / 使用料)
2. CMなどの映像の長さ → (尺 / ジングル)

書いて覚えよう

ふり返しチェック

できるようになったことを確かめよう。

- | | | |
|--------------------------|----------------------|------------|
| ☐ | CMの音楽の役わりを言える | 短時間で印象を伝える |
| ☐ | サウンドロゴとCMソングのちがいがわかる | 音楽の種類 |
| ☐ | 短いメロディを声で表せる | つくる力 |
| ☐ | 著作権の意味を言える | ルールの理解 |
| ☐ | 好きなCMの音楽を紹介できる | 感じたことを言葉に |

ポイント

- ✓がつかなかった項目は、もう一度そのページにもどってみましょう。
- 全部できなくても大丈夫。少しずつ増やしていけば十分です。

書いて覚えよう

朝のニュースの合間のCM音楽に注目する

お店の看板やCMのメロディを思い出す

店内で流れる音楽に耳をすませる

夕方のCMと夜のCMをくらべる

気になったCM音楽をノートに書く

家族と好きなCM音楽を教え合う

ポイント

- 1回5分でも、毎日続けることがいちばんの力になります。
- イヤホンで聴くときは、音量を上げすぎないように気をつけましょう。

書いて覚えよう

発表してみよう・感想を書こう

考えたCM音楽を、人に伝えてみよう。

商品名

伝えたい気持ち

使った音

工夫したところ

聴いてほしい人

Ken の例

商品名 ぴかぴかノート／伝えたい気持ち 明るい／使った音 ド・ミ・ソの3音／工夫したところ さ
いごを高い音で終える／聴いてほしい人 クラスの友だち

感想を3文で書こう

① このCM音楽は、～な感じがしました。② とくに、～のところが工夫されていると思います。③
それは、～だからです。

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ・次のステップ

CMと音楽の世界は、ここからどんどん広がります。

もっと知りたい人へ

テレビで

いろいろなCMの音楽を聴きくらべる

お店で

店内BGMに耳をすませる

図書館で

広告や音楽の本を読む

次のステップ

音楽と気持ち

音楽が心に与える影響

音楽の仕事

音楽にかかわる職業

音楽とテクノロジー

音楽を作る技術

ポイント

- この教材の次は「音楽と気持ち」。音楽が心をどう動かすか、さらに学んでいきます。

書いて覚えよう

CMと音楽チャレンジ

身のまわりのCM音楽を、あらためて楽しんでみよう。

見つけよう

サウンドロゴが使われているCMを1つ
探す

くらべよう

同じ商品の季節ちがいのCMを聴く

つくろう

架空の商品の15秒メロディをつくる

こたえ

L26 サウンドロゴ→エ CMソング→ア 著作権→イ ブランド→オ
ナレーション→ウ 2. サウンドロゴ / CMソング / 効果音 3.
著作権 / 尺

L33 (例) CMの音楽は、短い時間で商品やサービスの印象を伝える音楽。

書いて覚えよう

CMと音楽 (Season 9 | No.82)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。